

V戦士

2012年（平成24年）春季37号



健祥会レッドハーツ

プレーイング
マネージャー 谷口 由美恵

私は現在、健祥会レッドハーツ（V・チャレンジリーグ）に所属しており、監督・主将・選手という立場でチームに携わっております。日中は、高齢者福祉の仕事として高齢の皆さんのサポートをしており、その仕事を終えたあとバレーボールの練習を行っています。

「仕事との両立が大変でしょう」とよく言葉をかけてくれますが、すべては大好きなバレーボールのため。純粹にバレーボールができる感謝の気持ちがあるからこそ逆境を乗り越えることができるのです。その気持ちが結実し、2007/08 V・チャレンジリーグで悲願の初優勝を達成することができました。どんな逆境であろうが「自分はこうなりたい」という強い気持ちを持ち、手の届く目標を掲げ、その目標を達成するために何をしなくてはならないのかを考えて実行することが、バレーボールに限らずこれからの人生においてとても大切なことだと思います。

『継続は力なり』という言葉がありますが、自分の信念を貫くため、そして理想に近づけるよう最後まで諦めずコツコツと努力を重ね、自分自身に限界をつくらずさまざまなことに挑戦して欲しいと思います。たとえその挑戦が失敗したとしても、その経験を糧にまた挑戦を続ける過程に人としての強さが生まれてくると思います。

何でも構いません。今日この大会で今できる精一杯のことに挑戦してください。何かきっと自分のために掴むものがあるはずですよ。

谷口由美恵

『平成23年度 第2回四国U14クラブチャンピオンシップ男子バレーボール大会』

プログラムより